

Le Villi

『妖精ヴィッリ』 ～プッチーニの最初のオペラ～

妖精となったヴィッリが裏切られた恋人に切ない思いで迫る

●キャスト

アンナ 脇阪法子

ロベルト 島影聖人

グリエルモ 福嶋勲

村の女達 中村理子・永田梨紗

村の男達 近藤勇斗・平欣史

精霊達・妖精達 小野佳代子バレエ教室

ピアノ 内藤典子

作曲：ジャコモ・プッチーニ
原作：ハインリッヒ・ハイネ
台本：フェルディナンド・フォンターナ

オペラ物知り講座 in ひこね

vol.15

第73回 令和5年度 彦根市春の文化祭協賛事業



Photo by KIMURA

お話・構成 中村 敬一（オペラ演出家）

1957年東京に生まれる。武蔵野音楽大学同大学院で声楽を専攻、卒業後舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属しオペラスタッフとして活躍。鈴木敬介、栗山昌良、三谷礼二、西澤敬一各氏のアシスタントとして演出の研鑽を積み、1989年より文化庁派遣在外研修員として、ウィーン国立歌劇場にてオペラ演出を研修。1995年、第23回ジローオペラ新人賞受賞。2000年3月には新国立劇場デビューとなる「沈黙」が高く評価され、2001年大阪舞台芸術奨励賞を受賞。

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール創設より舞台・観客・地方文化の創造に関わり、若い音楽家たちとオペラファンの育成に尽力、「森は生きている」「ミカド」など数多くの作品を演出している。

オペラの台本も手掛け、新倉健作曲「ポラーノの広場」「窓（ウィンドウズ）」、松井和彦作曲「笠地蔵」「走れメロス」などがある。

音楽的な視点と豊かな感性による舞台づくりは広く認められ、若い声楽科の指導、オペラの普及、コンサートの演出など幅広く活躍している。大阪音楽大学客員教授・国立音楽大学客員教授・洗足学園音楽大学客員教授・大阪教育大学講師・沖縄県立芸術大学講師



2023
Sunday

4.9.

13:30 開場
14:00 開演

会場

ひこね市文化プラザ エコーホール
彦根市野瀬町187-4・<https://bunpla.jp>

全席
自由

前売 ¥2,800・当日 ¥3,000
ペアチケット ¥5,000 (前売のみ80組限定)

チケット販売・お問合せ

ひこね市文化プラザ チケットセンター (open 9:00-19:00 月曜日休館) tel.0749-27-5200

主催：アイネ・クライネ・ローネ・ボーテ【飯川弓恵・北村則子 企画】

協力：ひこね市文化プラザ・NPO法人ひこね文化デザインフォーラム ● 後援：彦根市・彦根市教育委員会・彦根文化連盟・株式会社ZTV